

令和 3 年度 宇都宮市立一条中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す生徒像含む）

（１）基本目標

豊かな心と健やかな体を持ち、自ら考え行動するなど、意欲を持って自主的・創造的に生きることができ、日本はもとより国際社会に貢献できる人間を育成する。

（２）具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ・ 自ら学び自ら考える生徒（確かな学力） ・ 認め合い協力する生徒（豊かな心）
- ・ 明るくたくましい生徒（健康や体力）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

テーマ「潤いのある学校・活力のある学校・開かれた学校」

生徒一人一人を一条地域学校園の中で、小・中・地域の連携協力のもと、よりよく成長させるために、教職員、保護者、地域が相互に関わりをもち、学校経営を展開することが重要である。そのために３つの柱からなる目指す学校像を設定した。

- ・ 居甲斐のある学校にするために、ボランティア活動、体験活動、道徳科の指導の充実による心の教育の推進を図る潤いのある学校
- ・ 諸教育活動のワンステップアップを目指し、子どもの良さを伸ばす活力のある学校
- ・ 保護者や地域住民など地域人材の協力を得た教育活動や情報発信を推進する地域に信頼され開かれた

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

（１）潤いのある学校

- ・ 人権尊重の精神を基盤として、すべての教育活動を展開する。
- ・ 生徒の主体的な活動を推進し、自己有用感を味わわせる。

（２）活力のある学校

- ・ 授業力の向上を図る。
- ・ きめ細かな特別支援教育、教育相談、生徒指導を展開する。
- ・ 体力の向上と健康教育の推進を図る。
- ・ G I G A スクール構想の具現化を図る。

（３）開かれた学校

- ・ 地域人材等、教育資源の有効活用を図る。
- ・ 社会に開かれた教育課程を編成する。
- ・ 学校支援団体との連携強化に努める。

[一条中学校地域学校園教育ビジョン]

基本をしっかり身に付け、地域に生きる子どもを育む一条地域学校園

4 教育課程編成の方針

- （１）日本国憲法、改正教育基本法、学校教育法及び新中学校学習指導要領の関係法令、及び県教育行政基本方針、市教育委員会管理運営規則、市学校教育スタンダードの示すところに従い本校教育課程を編成する。
- （２）地域や学校の実態を踏まえ、生徒の心身の発達の段階や特性を十分考慮し、生徒の人間として調和のとれた育成を目指して特色のある教育課程を編成する。
- （３）市の小中一貫教育カリキュラムの趣旨を生かし、学校教育全般にわたる教育活動の充実を目指して、適切な運用が図れるよう配慮して編成する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

(1) 学校運営
○家庭・地域社会や各種団体、関係諸機関との連携を密にし、学校教育への理解と協力を得ながら、地域学校園の中心として、開かれた学校づくりの推進に努める。 ・教職員間で連携した指導を行うとともに、業務遂行の効率化を推進する。
(2) 学習指導
・県、市の教育推進計画に基づき、主体的対話的で深い学びの実現を目指す。 ・習熟度学習・ＴＴを充実し、学ぶ意欲の向上を図る。 ・読書活動、新聞活用（ＮＩＥ）を充実し、判断力、表現力の育成に努める。 ・新学習指導要領の趣旨を踏まえ、カリキュラムマネジメントの実践に取り組む。 ・ユネスコスクールとしての理念の実現を目指す。
(3) 生徒指導
・通常学級における特別支援教育を推進する。 ・個別指導（一条教室、かがやきＲ）の充実に努める。 ・相談体制（アドバンスＲ、ケース会議）の充実に努める。
(4) 健康（体力・保健・食・安全）
○小中が連携した体力向上（増進）の充実に努める。 ・食育指導の充実を図る

6 自己評価（評価項目のＡは市共通、Ｂは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、Ａ拡充 Ｂ継続 Ｃ縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
目指す生徒の	Ａ１ 生徒は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答９０％以上	単位時間における授業のねらいの明確化と、個に応じた指導をすることで、進んで学習に取り組めるよう工夫する。 多様な学び合いの場の設定することで、進んで学習に取り組めるよう工夫する。		
	Ａ２ 生徒は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 肯定的回答８５％以上	主体的・対話的で深い学びにつながる道徳の授業の実践やそれを生活と結びつけることで、生徒の道徳力を向上させる。		
	Ａ３ 生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。 【数値指標】 肯定的回答９０％以上	毎月の生活目標を示して目標ある生活をさせるとともに、全教職員の共通理解を図り、生徒指導に当たる。		
	Ａ４ 生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。 【数値指標】 肯定的回答８５％以上	あいさつ運動の推進などで時と場に応じた言葉遣いやあいさつができるようにする。		
	Ａ５ 生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答８５％以上	自分の良さや個性を理解し、自分の目指すべき将来を暫定的に計画させることで、その達成に向けてあきらめず努力する力を高める。		

姿	A 6 生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。 【数値指標】 肯定的回答 90%以上	保健体育の授業において、段階的な指導の工夫とわかりやすい指導を工夫することで、生徒の興味・関心を高める。		
	A 7 生徒は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。 【数値指標】 肯定的回答 85%以上	発達段階に応じたキャリア教育を行うことで、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力を育成する。		
	A 8 生徒は、英語を使ってコミュニケーションしている。 【数値指標】 肯定的回答 85%以上	外国語の授業や総合的な学習の時間などでの言語活動の充実を図る指導によってコミュニケーション能力を高める。		
	A 9 生徒は、宇都宮の良さを知っている。 【数値指標】 肯定的回答 80%以上	総合的な学習の時間（宇都宮学）や地域ボランティアに参加することによって宇都宮の良さを多く体験・実感できるように工夫する。		
	A 10 生徒は、ICT機器や図書等を学習に活用している。 【数値指標】 肯定的回答 75%以上	読書活動や各教科での ICT 機器の積極的な推進で、ICT 機器や図書等を学習に活用する力を高める。GIGA スクール構想が具現化できるよう、積極的にパソコンを活用する。		
	A 11 生徒は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。 【数値指標】 肯定的回答 90%以上	地域学校園全体で効果的な道德教育を行い、それを地域学校園で実践することで、地域の高齢者に対する感謝やいたわりの気持ちを高める。		
	A 12 生徒は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。 【数値指標】 肯定的回答 75%以上	ボランティア活動や、NIE 活動などを通して現在直面している諸問題に関して前向きに考えていく力を育てる。		
目指す	B 1 生徒は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。 【数値指標】 肯定的回答 80%以上	生徒会を中心に、クリーンアップキャンペーンウィーク・地区主催のボランティア活動などに積極的に参加する。 JRC 委員会を中心に、地区体育祭等の係として積極的に参加する。		
	A 13 教職員は、特別な支援を必要とする生徒の実態に応じて、適切な支援をしている。 【数値指標】 肯定的回答 90%以上	教育相談部会において情報交換をしつつ行くと共に、報・連・相を確実にしながら素早く対応する。		

学 校 の 姿	A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	いじめ撲滅集会や道徳での計画的な学習によって、いじめが許されない行為であることを実感する機会をより多くつくる。		
	A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	教育相談や家庭訪問等を有効に活用しながら、家庭との連携を密にとり、問題があれば早期対応、早期解決をめざす。		
	A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	国際交流協会指導員や日本語指導員との連携や家庭との連携を密にとることで、適切な対応支援する。		
	A17 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	教師自らあいさつや声掛けをし、よりよい人間関係を醸成するとともに、学級経営や教育相談を充実させ、「居がい」のある学校づくりに努める。		
	A18 教職員は、分かる授業や生徒にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	前時の復習としての小テストを実施するなど、基礎・基本の定着を図る。 教員全員が年1回以上授業を公開し、互いに参観することによってOJT型研修を充実させ、指導力の向上を図る。		
	A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	教育目標及び学校経営の方針を全職員が意識し、全教育活動でそれが生かせるように活動しながら業務を進めるようにする。		
	A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答85%以上	従来の業務内容をもう一度見直し、教員の業務内容の精選を行う。 部活動地域指導者を有効活用した部活動の充実を図る中で、教員の業務縮減を行う。		
	A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 肯定的回答80%以上	地域学校園各部会取組の充実を図る。 (・学習部会・生活部会・健康、体育部会・地域学校園事務室部会)		
	A22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。 【数値指標】 肯定的回答80%以上	地域コーディネーターと連携し、地域協議会活動の有効活用や学校支援の取り組みを推進する。		

	A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい生徒の育成に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的回答80%以上	家庭訪問、保護者会、三者懇談、オープンスクール等を活用し、保護者との連携を図る。 地域コーディネーターと連携し、地域協議会活動の有効活用や学校支援の取り組みを推進する。また、PTAとの連携を深め、学校運営の充実を図る。		
	A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	避難訓練や防災訓練を行うことで安全に関する知識を高め、安全点検を毎月確実に行い、修繕箇所を早めに修繕する。 地域防災マップをホームページにのせ危険箇所を周知する。		
	A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。 【数値指標】 肯定的回答75%以上	図書の希望調査やICT機器の整備を積極的に行い、効率的に利用できるようにする。		
	B2 教職員は、あいさつや対応が丁寧で誠実である。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	誰に対しても気持ちのよいあいさつを教職員自ら率先して行い、誠実に接するよう努める。		
本校の特色・課題等	B3 教育相談を充実させて生徒理解を深め、組織的に不登校の予防、いじめの早期発見・早期解決を目指している。 【数値指標】 肯定的回答90%以上	教育相談では生徒の話をじっくり聞き、個々の生徒理解を深める。いじめに対するアンケートを年4回実施し、いじめの早期発見、早期解決に努める。生徒指導部会や教育相談部会において情報交換をしっかりと行くと共に、報・連・相を確実にしながら素早く対応する。		

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。